

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 110円(税込)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

千葉県第4選挙区支部長
衆議院議員

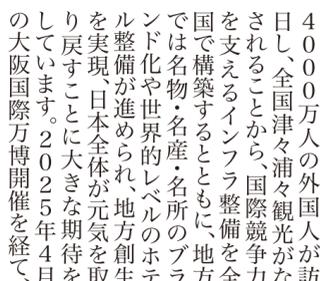
木村てつやさん特集



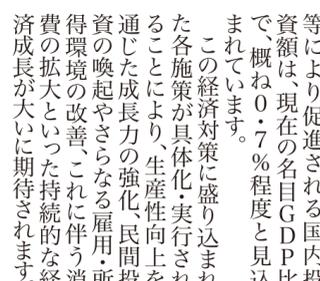
※写真掲載はご了承いただいています



国会におきましては復興復旧が急務であると激甚災害指定に向けて奔走し、オランダの精神で取り組みました。改めて道路護岸・港湾・水門等の国土強靱化という公



今年を待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍が期待されます。そこには4000万人の外国人が訪日し、全国津々浦々観光がなされることから、国際競争力を支えるインフラ整備を全



この経済対策に盛り込まれた各施策が具体化・実行されることにより、生産性向上を通じた成長力の強化、民間投資の喚起やさらなる雇用・所得環境の改善、これに伴う消費の拡大といった持続的な経済成長が大いに期待されます。



今年も引き続きの力強いご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

防災・減災、国土強靱化の着実な実行を
その平和的の一面とは裏腹に、いまだかつてない想像を超える大型の台風に見舞われ、倒れるところ、倒木や電柱倒壊による道路封鎖、家屋損壊や長期間の停電・断水が発生するなど、西日本豪雨災害に続き多くの被災者を出す甚大な災害が全国で相次いで起こります。記憶に新しく残っております。

令和2年 経済再生勝負の年 持続可能な経済成長の展望を切り拓く!
今年を待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍が期待されます。そこには4000万人の外国人が訪日し、全国津々浦々観光がなされることから、国際競争力を支えるインフラ整備を全

安心と成長の未来を 総合経済対策で、経済成長を実現
総合経済対策が12月5日閣議決定されました。今回の経済対策では、「3つの柱」により、自然災害に対応し、下振れリスクを乗り越え、持続的な経済成長を実現します。

第201回 通常国会へ臨む
新たな年を迎えて第201回通常国会が開会します。しっかりと未来を見据えながら、国の形に開いた大胆な改革に挑戦し、新たな国づくりを力強く進め、常にチャレンジの気持ちで忘れることなく、山積する国内の課題に取り組みを進めたいと考えています。

第48回総選挙において、船橋市を選挙区に、比例代表南関東ブロックで当選した木村てつや議員の活躍。また、経済ビジョンを若手40人の議員の代表として政府に政策提言するなど活動が注目を浴びている、木村てつやさんの特集します。



共投資が生命、財産・くらしを守るための先行投資だと実感し、必要性を感じたものであります。政治とは常に先を見据えてビジョンを示し、何が起きてもその将来不安を払拭するための迅速なる対策を講じ、国民の命や生活の安全、そして平和を保持することであると私は常々肝に銘じております。

未だ景気回復感が得られていない状況の下、完全なるデフレ脱却と経済再生への道筋を加速させるべく思い切った政策を断行し、現在直面しているさまざまな課題を克服するとともに、豊かな日本を次世代へと引き渡していく大きな意味のある国会であります。今年も引き続きの力強いご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地元、千葉県第4選挙区支部 船橋市での活動を紹介します



- ①ふなばし市民まつりの船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会ブースで相談役として水門などの耐震化の重要性を説明
- ②習志野1丁目町内会納涼祭で盆踊りに参加
- ③船橋の子供達の未来のために活動するバルコニス。夏のキャンプ活動に参加
- ④松が丘地区町会敬老会でお祝いのご挨拶



- ⑤アメニモマケズ、夏ノ暑サニモマケズ、船橋への熱い想いを胸に早朝より駅頭にて国政報告
- ⑥菅義偉官房長官との新しいポスターが完成。一軒一軒張り替え
- ⑦西習志野自治会の「みんなで楽しむ会」で、シャフルボードに挑戦
- ⑧木村議員が会長を務める船橋グラウンドゴルフ秋季市民G.G大会々に参戦



- ⑨西習志野南町会館で国政報告会を開催
- ⑩「木村てつやを励ます会」にて発起人の菅義偉官房長官より力強い激励の言葉をいただく
- ⑪年末恒例の餅つき大会に参加

衆議院議員 自由民主党 千葉県第4選挙区支部長 木村てつや

昭和44年 船橋市行田町生まれ
●平成10年 第66代衆議院議長 田村元秘書
●平成11年 船橋市議会議員選挙(29歳) 初当選～3期連続当選
●平成23年 千葉県議会議員選挙(41歳) 初当選
●平成26年 衆議院議員選挙(45歳) 初出馬次点
●平成29年 衆議院議員選挙(48歳) 比例南関東ブロック当選

座右の銘:「志あれば意これなる」
趣味:富士登山、読書、自転車、旅行、そば屋巡り、スキー

- (所属 役職)**
- 厚生労働委員会 委員
 - 決算行政監視委員会 委員
 - 北朝鮮による拉致問題等に関する委員会 委員
 - 厚生労働部会 副部会長
 - データヘルス特命委員会 データに基づく科学的介護・栄養等ワーキンググループメンバー
 - 雇用問題調査会 就職氷河期世代支援プロジェクトチームメンバー
 - 千葉県第4選挙区支部 支部長
 - 厚生関係団体委員会 副委員長
 - 国会対策委員会 委員
 - 船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会 相談役代表
 - 船橋憲法改正推進市民の会 共同代表
 - 法政大学大学院政策科学研究所 特任研究員
 - 日本地方政治学会 理事
 - 日本政治法律学会 理事
 - 船橋市テニス協会 会長
 - 船橋市グラウンドゴルフ協会 会長
 - 船橋市バドミントン協会 会長
 - IBA 少年野球国際交流協会船橋支部 会長
 - 空手道顧問 相談役
 - 船橋市柔道連盟 顧問 など

国会を見学しませんか?
木村議員が国会議事堂内をご案内します!

自民党 党員募集
木村議員が支部長を務める自由民主党千葉県第4支部では、自民党員を募集しています! 入党に関する質問・お手続き方法など、お気軽にご連絡ください。

きむてつ5サポーター募集!
木村議員の政治活動を応援していただく方を募集しています。5人1組の「きむてつ5(ファイブ)サポーター」となって、ミニ集会や交流会などを通して木村議員と一緒に、夢と希望と誇りを持つ地域づくりをしましょう!

木村議員の最新の活動はこちらから
QRコード
facebook

自民党千葉県第4選挙区支部事務所
【メールアドレス】info@tetsuya-kimura.com

船橋事務所 〒273-0011 千葉県船橋市湊町1-2-21-201
Tel. 047-433-3088 / Fax. 047-498-9155

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館312号
Tel. 03-3508-7062 / Fax. 03-3508-3039

木村てつや議員は船橋市民の いのち 毎日の暮らしと大切な生命・財産を守ります



船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会の活動

平成31年2月 船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会 発足

2018年12月に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急計画」を政府が閣議決定したことを受け、国直轄で耐震化・老朽化対策を進めようと、木村てつや議員の呼びかけで地元湊町自治会連合会を核に「船橋海岸保全施設耐震化促進協議会」が発足。



3月8日 国への要望活動を実施

木村てつや議員は、船橋市長、船橋商工会議所会頭、船橋市漁業組合組合長そして湊町自治会連合会町会長など総勢30名ほどで、菅義偉内閣官房長官と国土交通省へ早期事業化に向けた要望活動を行いました。



4月8日 老朽化の進む海岸保全施設の現地視察会およびミーティングを開催

管理者である千葉県土整備部による現地視察会が開催され、100名を超える方々が参加。視察後の浜町公民館でのミーティングで木村てつや議員は「これは、湊町だけの問題ではない!船橋市全体の問題だ!!」と訴え、住民たちによる活発な意見交換がされました。



6月15日 第1回シンポジウムの開催

住民一丸となって活動を進めることを提案するため、船橋市自治会連合協議会を共催とし船橋市民文化ホールにて「～進めよう防災・減災～強くしてしなやかな千葉港へ向けたシンポジウム」を開催。会場は満席となり、協議会決議文を満場一致で承認。「ガンバローコール」で会場は大変な熱気に包まれました。



9月6日 再び国へ要望活動を実施

協議会活動で得た20,054名の署名と222もの賛同いただいた団体・企業名簿を携え、協議会、船橋市それぞれの要望書を提出に、菅義偉官房長官や石井啓一国土交通大臣(当時)を訪れました。商工会議所、JA、PTA、商店会連合会、自治会連合会、漁業組合そして木村てつや議員率いる自民党、公明党県議団・市議団、総勢60名、「ワンチーム船橋」で要望に臨みました。



石井啓一国土交通大臣 菅義偉官房長官

ワンチーム船橋で木村てつや議員は早期事業を実現させます



令和2年2月11日(火・祝) 第2回シンポジウム 開催決定!

港湾が支える暮らしと経済 災害に屈しない船橋を創るシンポジウム 2020

参加
無料

令和2年2月11日(火・祝) 船橋市民文化ホール 〒273-0005 千葉県船橋市本町 2-2-5

時間: 19:00~20:30 (開場 18:30) 定員: 1000名 主催: 船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会 後援: 船橋市

- 第1部 講演 講師: 京都大学大学院教授 藤井 聡 氏
- 第2部 パネルディスカッション コーディネーター: 千葉科学大学危機管理学部危機管理学科・教授 藤本 一雄 氏
パネリスト: 衆議院議員 木村 てつや 氏、船橋市長 松戸 徹 氏 他

持続可能な社会保障の確立 特別対談 働き方改革の実現とは



木村てつや衆院議員 × 加藤勝信厚生労働大臣



多様性を認め合うこと
木村 今後のわが国が目指すべき社会像について、加藤大臣はどのようにお考えですか?
加藤 令和を迎え、新しい時代の日本に求められるのは多様性と包摂性です。多様性を認め合い、すべての人がその個性を生かすことができる社会を創ることです。高年齢化という大きな壁も克服できると考えています。そのためにも、若者やお年寄りも、女性も男性も、だれもが思う存分その能力を発揮できる「一億総活躍社会」を創り上げる必要があると考えています。

木村 私、多様性を認めたい、誰もが活躍できる社会を実現することが必要だと考えています。加藤大臣は、具体的にどのような取り組みを進めていますか?
加藤 一億総活躍社会の完成に向けて、多様な学び、多様な働き方、そして多様なライフスタイルに安心して暮らせる社会保障、すなわち全世代型社会保障の構築が求められます。このため、全世



働き方改革で魅力ある職場創りを進める
加藤 健康寿命を延ばし、支え手を増やしながらか、医療・介護がどうあるべきか、その中でどういう負担と給付にしているのか、という負担と給付全体のシステムをトータルで捉え、お年寄りも若者も、すべての世代が安心して暮らせる社会保障制度への改革を進めてまいります。

木村 働き方改革関連法が成立してから1年以上が経ちました。私の地元船橋でも、働くことに対する意識が変わってきているように感じますが、あらためてこの法律の意義やねらいを教えてください。
加藤 私が大臣であった平成30年6月に成立した働き方改革関連法は、働く方がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現するため、長時

代型社会保障検討会議の場をはじめとして、厚生労働省でも審議会等において様々な検討を審議しています。例えば、70歳までの就業機会の確保、年金受給開始時期の選択肢の拡大、厚生年金の適用拡大、予防・健康づくりの推進など、年金、医療、介護等社会保障全般にわたる改革を進めてまいります。

木村 お年寄りは豊富な経験や知識をお持ちですから、意欲ある方々に社会で活躍していただくためのサポートが大変重要だと思います。将来を担う若者や子育て世代の負担が重くなりすぎてもいけませんね。
加藤 健康寿命を延ばし、支え手を増やしながらか、医療・介護がどうあるべきか、その中でどういう負担と給付にしているのか、という負担と給付全体のシステムをトータルで捉え、お年寄りも若者も、すべての世代が安心して暮らせる社会保障制度への改革を進めてまいります。



中小企業の働き方改革推進
木村 働き方改革を実施するものとするためには、大企業だけでなく中小企業でも徹底しなければいけません。中小企業に必要なのは、人材確保など人手不足解消、さらには生産性向上にもつながることが期待できます。

木村 てつや 衆院議員
衆議院厚生労働委員会委員
自民党厚生労働部会副部長
自民党データヘルズ特命委員会データに基づく科学的介護・栄養等ワーキンググループメンバー
自民党雇用問題調査会就職氷河期世代支援プロジェクトチームメンバー

加藤 勝信 かとう かつのぶ
厚生労働大臣
働き方改革担当大臣
昭和30年東京都生まれ。東京大学経済学部卒。大蔵省に入省。衆議院議員加藤六月氏の秘書を務める。平成15年、衆議院議員初当選。安倍内閣では、官房副長官、一億総活躍担当大臣、厚生労働大臣などを歴任。令和元年9月、再び厚生労働大臣、働き方改革担当大臣に就任。

業における生産性向上等に対する支援に加え、47都道府県に設置している働き方改革推進支援センターにおいて、労働時間削減に関する業務プロセスの見直しや助成金の活用に関する助言など、専門家による支援を行うほか、改善事例について、積極的な周知・啓発などを行っています。

企業の実情に応じたきめ細やかな支援を
木村 企業の皆さまにとって、より前向きに働き方改革に取り組んでいただけるよう、企業の実情に応じたきめ細やかな支援をお願いいたします。
(令和元年12月12日取材)

